

「手足口病」が、発生しています。

● 症状・特徴 疑わしい場合は早めに受診を！

- 手のひら、足のうら、口の中に発しんができるおしりやひざにできることもある
- 発熱はあまり高くないことが多い
- 口の中に痛みで唾液が多くなり、食事がとれなくなることがある



● もし、手足口病と診断されたら…

登所(園)は症状によります。

【登所(園)のめやす】

発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく
普段の食事がとれること

こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）参照

かかりつけ医の「集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登(所)園になります。



【潜伏期間】 3～6日

● ご家庭で気をつけること

- 手洗いを励行しましょう。
- 回復後も便からのウイルスの排出は続くため、おむつなどの取り扱いには注意しましょう。
- 口の中に痛みがある時は、刺激が強い食事は避け、のどごしのよいものにしましょう。
- 無菌性髄膜炎を合併することがあり、重症化することがあるため、発熱が2日以上続く場合や頭痛、嘔吐がみられる時は受診しましょう。
- ウイルスの種類によっては、回復後に爪や手足の皮がめくれることがあります。

